



# ほけんだより

令和6年12月5日  
山口大学教育学部附属幼稚園  
保健室

寒い朝、冷たい風が吹きつけ、思わずぶるっと震えた経験があるかもしれません。私たち人間をはじめとする恒温動物は、体温を一定に保たないと生命に危険が及びます。この震えは、筋肉を震わせて熱を生み出し、体を温める大切な仕組みなのです。ただ、寒いとき以外にこの震えが起こったら、熱が出る前触れかも。あたたかい部屋でぶるっと来た人は、酷くならないうちに早めに布団に入りましょう。

保健室からの  
お知らせ



## 健康票をお渡しします

健康票には、9、11月の発育測定の結果を記入しています。ご確認されましたら、**12月13日(金)**までに2学期のところに押印の上、担任へ返却をお願いします。

また、健康診断の結果、受診の必要性があるお子さんの中で「受診報告書」の提出がまだの方は、受診され担任へ提出をお願いします。元気に年を越しましょう!!

### 【11月附属幼稚園感染症情報】

- ・溶連菌
- ・マイコプラズマ感染症

### 【山口県感染情報】

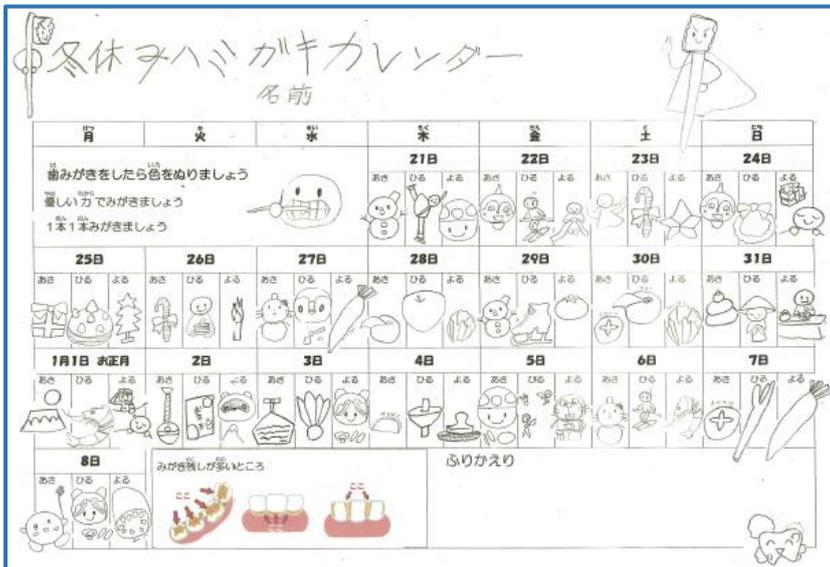
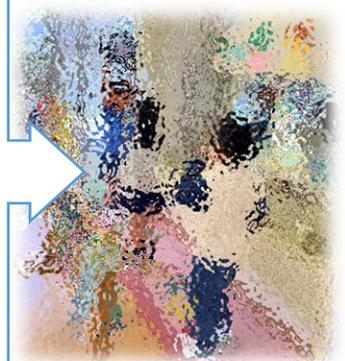
- ・インフルエンザ: 県全体で多い状況です。
- ・新型コロナウイルス感染症: 県全体の報告数は減少しました。
- ・手足口病: 県全体で警報レベルが継続しています。



## 附属幼稚園の子どもたち

11月の保健指導で“歯みがきのうた「イ〜ハ〜」”の曲を紹介しました。歯の磨き方を楽しい曲で教えてくれます。それだけでなく、曲の時間が3分程度!この3分間、最後まで歯磨きをすると磨き残しが少なくなります。大切な歯がむし歯にならないように、この曲をきっかけに歯磨き習慣を身につけてもらえると嬉しいです。

「イ〜ハ〜」の動画を見ながら歯磨きしている星組さん



さらに、嬉しいお知らせがあります。附属特別支援学校の生徒さんが手作りの“冬休み歯磨きカレンダー”をプレゼントして下さいます。可愛いイラストなので、色塗りするのが楽しみです。特別支援学校の生徒さんからビデオレターも届きますよ。歯磨きカレンダーは、終業式の日全員に配布します。「やってみたい!」というお友だちはぜひ使ってみてください。特別支援学校の生徒さんも完成した歯磨きカレンダーを見たいと思いますので、始業式のときに持ってきてくれると嬉しいです。

# 安全だより

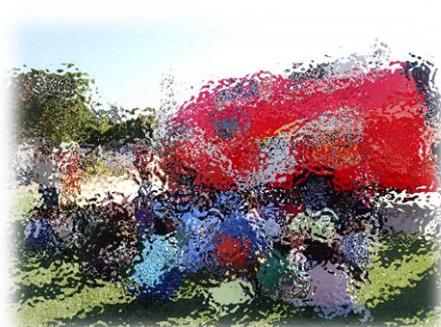


12月2日(月)に特別救助隊をお呼びして、火災訓練をしました。今回は、子どもたちには火災訓練がいつ、どこであるのか知らせずに行いました。さらに、職員も一部の職員しか火災発生場所を知りません。

当日、火災報知器の音がなると、すぐにお部屋に戻り保育者の側に行く子。緊急事態のため靴を履いたまま部屋に入る子。口を押えて避難場所へ移動する子。これまでのさまざまな避難訓練を思い出し、みんな落ち着いて避難することができました。特別救助隊から職員へ事後指導いただく際に子どもたちの動きがとても良かったとお誉めの言葉をいただきました。



最後に特別救助隊が乗る**救助工作車**を見るサプライズがありました。救助工作車の中には、エンジンカッターといった破壊器具や、様々な工具、投光器、空気呼吸器の予備ボンベなど、150種類以上もの救助活動のための道具が積み込まれています。特別救助隊から説明を受けながら、子どもたちは触ったり、車に乗ったりすることができました。子どもたちに感想を聞くと「楽しかったー!!!」と元気に答えてくれました。



そして、お帰りのときに、特別救助隊からのプレゼントを渡しました。それは「火の用心」と書かれてあるキーホルダーです。このキーホルダーの素材は古くなった消火ホースを使っています。子どもたちは、色や触り心地を確認していました。「火の用心」火は生活に必要なものだけど、使い方によっては危ない!火を使う時に気をつけようねと子どもたちにお話ししました。また、このキーホルダーはみんなほぼ似ているため、名前を記入することをお勧めします。

特別救助隊から火災が起きる原因について聞きました。最近では、古くなったコンセントのコードからやモバイルバッテリー、リチウムバッテリーからの火災が全国的に多くなっているそうです。劣化してしるものには注意してくださいね。

寒い時期になり、火を使うことが多くなると思いますので、ご家庭でも「火の用心」されてくださいね。

